

2024



北川原公園ごみ搬入路を検討する 市民会議ニュース



発行：日野市環境共生部 〒191-8686 日野市神明1-12-1 TEL:042-514-8307

ごみ搬入路問題や周辺の環境改善、30年後の焼却場撤去について議論しました

10月27日(日)、北川原公園ごみ搬入路を検討する市民会議を開催しました。

日野市では最高裁での敗訴の判決を受けて、令和5年10月に発足した「北川原公園ごみ搬入路の違法性解消に向けた検討会」において、解決策の選定やクリーンセンター周辺の環境改善について議論を行ってきました。令和6年8月15日の検討会から日野市長への中間報告を受け、市民の皆さまにもご意見を伺い、北川原公園周辺の将来について考えたいと、今回は無作為に抽出した市民4,000名にご案内し、希望された27名の市民の皆さんと議論を進めました。

はじめに、北川原公園にお集まりいただき、検討会から提起された二つの案の説明をしました。現地を確認してからグループごとに評価をしていたいただいた後、旗揚げアンケートで個人としての意見をお聞きしました(p2~p6)。

午後は東部会館に移動し、より広い視点から周辺環境整備のアイデアを、ワールドカフェ方式で出していただきました(p7~p11)。その後、日野市のごみ減量の取り組みについて報告し、3市の市長に宛てて日野市民の思いを手紙に書いていただきました(p12~p14)。最後に感想カードを書いていただき(p15~p16)、市民会議を終了しました。

無作為抽出による市民の方の熟議の『場』は日野市では気候市民会議で実施されたことがあります。今回は委員会で絞り込んだ2案について検討して頂いたわけですが判断の難しい選択であった事が旗揚げアンケートの結果にも現れています。検討会で更に検討を進める予定です。

プログラム

■ステップ1：はじめに

～第1ラウンド～

検討会から提起された二つの案を評価する

■ステップ2：二つの案について説明

■ステップ3：二つの案の評価をまとめる

■ステップ4：全体場で結果を確認

～第2ラウンド～

周辺環境整備のアイデアを出そう！

■ステップ5：環境整備のアイデア（説明）

■ステップ6：アイデアを出し（議論）

～第3ラウンド～

30年後の焼却場撤去を目指して

■ステップ7：今、何をすべきか？

■ステップ8：まとめ

～大坪冬彦市長のあいさつ～

北川原公園のごみ搬入路については住民訴訟となり、令和4年9月8日に都市計画変更をせずに設置したことが違法であるという判決が下りました。市民の皆様、北川原公園周辺の皆様にも大変な心配とご迷惑をおかけし本当に申し訳ありませんでした。

判決から1年間かけて周辺住民の皆様、全市民向けに裁判についてご理解いただくことを進めて参りました。その後、原告団を含む北川原公園の違法解消のための検討会を立ち上げ、8回の議論を経て先月、中間報告をいただいたところです。

今回の市民会議は中間報告を踏まえながら、集まった市民の皆様からその内容について、率直にご判断、ご意見をいただきたいという場として設けました。この地域がより良くなるために行政として努力して参ります。また行政の信頼を回復するために、全力で取り組んでいく所存です。



大坪冬彦市長

検討会から提起された二つの案を評価しよう！

検討会の経緯と中間報告で提起した二つの案を説明した後、現場を確認していただきました。その後、二つの案の評価できる点と問題点をポストイットに書き出し、グループとしてどちらの案が納得できるかを選択していただきました。最後に、旗揚げアンケートで個人の意見をお聞きしました。



ごみ搬入路違法性解消案①、②の評価に関する比較表

	①搬入路の北側への集約立体化案		②現状の南北搬入路の残置活用案	
略図				
特徴	- 公園利用可能な面積が増加する - 車両と歩行者動線の分離ができ、安全性が増す - 交通誘導員の設置箇所の減少が可能 - 日野市の所有地のみで解消策の実施が可能 - 小金井市、国分寺市の収集車のルート変更が必要		- 新規の施設整備が不要で、収集車のルート変更も不要 - 公園利用可能な面積が減少し、南北の自由な公園利用の制約が発生 ※公園と広場を分断するごみ搬入路が存在し続けるマイナス面もあります	
総費用 (※20年間想定)	約10.6億円	整備費用 約6億円	約10.4億円	整備費用 なし
		必要経費 約4.6億円 橋梁点検 約400万円 舗装補修等 約1億円 交通誘導員等 約3.2億円		必要経費 約10.4億円 舗装補修等 約1.8億円 交通誘導員等 約8.6億円
公園利用可否 面積	公園利用可 約3,850㎡	新規橋梁下部 約320～480㎡ 高架化部分 約1,080～1,620㎡ 南側搬入路部 約2,100㎡	公園利用可 約140㎡	横断歩道部 約100～175㎡
	公園利用不可 約2,130㎡		公園利用不可 約4,600㎡	
工事時の影響	迂回路が必要(南側部分の搬入路の活用可) 施工時は排ガス・騒音が出る		なし	
その他	南北の自由通行が可能		交通誘導員の誘導による南北の通行になる	



中谷検討会副会長から

原告の一人として検討委員会に参加しています。ごみ処理場や污水処理場はとても重要なインフラですが、この地域の皆さんに受け入れていただいている迷惑施設だということを自分事として考えていただきたい。

1979年に日野市の下水道事業計画が作られ、終末処理場の反対運動が起きましたが、日野市や東京都がお願いし、土地の一番低いこの地域で受け入れていただきました。その際、市と都は「環境の良い地域にしていきます」と約束し、9.6haの北川原公園が都市計画決定されたという経過があります。それから45年経ちますが、その約束はまだ果たされていません。

裁判で、このごみ搬入路については最高裁まで行って違法だと判決が下りました。①案もベストな案ではありませんが、本来の計画が放置されている事態、9.6haの公園用地を機能させるという点では、次善の策ではないかということで、①を推しております。



新石自治会川久保さんから

私は自治会のごみ広域化対策委員会でごみ処理場建設の反対しておりました。なんとか納得できたのは条件に納得できたからです。それは国分寺市、小金井市の車が私たちの市街地を通らないことでした。②案なら当初の約束が守れると思います。①案は他市の車が市内に入り万願寺駅前交差点でUターンすることになり交通渋滞、排気ガス公害が生じます。クリーンセンターでは水銀事故が発生しており、地元自治会としては、これ以上の環境負担は絶対に反対です。

南側の都の下水道用地に太陽光パネルを設置したいと、都が予算もつけて説明に来たことがあり反対しましたが、いつどうなるか心配です。不確定な橋に6億円もかけず、福祉などに回していただければありがたい。

私たちは市に非常に不信感を抱いております。①案で決まるようなら、またデモをやろうと考えております。市民会議を開くことも市役所の怠慢によって招いた事項であり、市役所には十分反省していただきたい。

各グループの評価

①搬入路の北側への集約立体化案が妥当である	3票 (A, E, F)
②現状の南北搬入路の残置活用案が妥当である	1票 (C)
現時点ではどちらの案がよいか判断がつかない	2票 (B, D)

	①案についての評価	②についての評価
Aグループ	◆良いこと - 公園として活用できるようにしたい - 北川原公園はバイパスの北なので、ごみと切り離されたイメージ - 歩車分離、安全性 ◆①なら南も整備 - 南側 市の自由にできるのか不明 - 公園の具体的な計画 いつになるかわからない ①案にするなら南側は魅力的な土地活用をしてほしい - 高架大規模工事 周辺住民への影響→都の用地をつかって工事予定とのこと - 万願寺交差点にごみ処理車がたまるのは嫌かも - 地元の人への理解も示す - 新たな紛争を生じさせない努力を市は怠ってはいけない	- 現状 変えることによる混乱はない - 今の南側の状況がつづくなら①案をとるイミ?? - 南側を公園にすると決定されている→計画通りやるべき - 南側搬入路は都の計画がなくなるかも - 地下道←難しい 他の歩行者専用路をつくるとか…… - 建設費用ない - 人件費?安全面への配慮! 
Bグループ	- CO2 - 交通事故 - 日野橋ルートが安全。四ツ谷橋ルート危険 - Uターンが不安。どんな車でも起こるんじゃないか - 野球少年が平日練習 - 子供の飛び出し - 保育園からの遊び場として活用 - 駐車場無料はよくない…… - 原告支持 - 案がイメージしにくい - 前市長の責任。前に進むしか…… - 費用を他市も負担してほしい - 都からの不確定要素 (建設、ソーラー) - 自治会は反対	- 脅迫チック?? (デモとか) - 自治会支持 - 信号機必要 - 都からの不確定要素 - 太陽光パネル作りたい (都) - 処理水施設作る?? - 前市長の責任。前に進むしか…… - 費用を他市も負担してほしい - 都からの不確定要素 (建設、ソーラー) 
Cグループ	- 日陰の施設は別に作れないか - 高架下の有効活用?公園、広場、グラウンドなど。 - 見通しが悪く、子ども1人で行かせられない - いなげやでUターンは危ない、NG - 子どもの帰りと時間がかぶる - 使えるか分からないのにつなげる必要があるか	- 交通誘導員の人件費を減らす工夫を検討すべき - 都市計画変更すれば問題ないのでは? 

	①案についての評価	②についての評価
Dグループ	・6億円超えるかも ・処理水施設作る?? ・9,6人ありきはどうか? ・Uターンは渋滞を生む ・公園で何をしたいのか ・青写真がほしい(整備してどうすんの?) ・日陰を何に使うか ・どう使っていきたいか、何人使うか ・人が通らないのに立体にする必要はあるのか?	・処理水施設作る?? ・問「デモするぞ」とおどしのようなもの言い ・歩道のアンダーパス化は? ・住み分け(ルート) ・30年後… 国分寺市、小金井市 
Eグループ	・20年後以降の処理方法? ・公園を実際に使う人、多いの…? ・広くなる ・雨ふってもOK。日陰、同感。 ・調布でも高架下の公園整備があり、天候には便利でした。 ・収集車のみ利用? 土日は閉鎖?(橋梁部) ・雪などで使えなくなるのではないか ・橋の点検が定期的に必要⇒持続可能なまちづくりから離れるのでは? ・公園利用者との事故リスクは減ると思う ・橋の工事で周囲に影響があるかも ・整備費の橋に対して、リサイクル等の再利用を再考していく。 ・万願寺の交差点渋滞が増えるかも ・公園利用者によっても車が増える可能性	・交通誘導員はゲート等でへらせるのでは? ・遮断機設置で誘導員の経費を浮かせられると思う ・CO2課税リスク ・工事期間がなく近隣住民にとって有利 ・整備補なしで経費10億? 詳細は? ・都の下水施設計画が具体化していないから、いずれ借用しなくてもよいかもしれない 
Fグループ	・①を推す ・公園の環境整備ができる。公園の機能が上がる。 ・行き来が安全 ・パッカー車を大型化して台数を減らす。電気自動車にする。 ・ごみを減量。市民が努力するべき。 ・市によってごみ袋の色が違うので、どこの市のものかがわかる。 ・都市公園法の趣旨にのっとるべき! ・社会実験の影響がよくわからない ・市全体としては、収集車が走るのがちょっと。日野市の色ではない車。	・現状は見ていて危険 



現地を確認していただきました



各グループの
発表から

<Aグループ>

- ・現状を考えると②案の方が、将来的なことを考えると①案の方がいい。
- ・①案は、公園として安全も担保した上で十分活用していける一方、南側の公園の計画が見えない中で、新たな建設費をかけて進めるのは難しいのではないかと。工事期間中の周囲への影響について疑問が残った。
- ・②案は、新たな出費がなく、現状のいいところをうまく活用できる。今後、人件費については考えなければならない。

<Bグループ>

- ・どちらかを選ばなくて大変申し訳ない。
- ・現状維持から将来的には①案にしていこうという案や地元住民の意向だから②案を優先しようということもあったが、考えた結果、不確定要素が多く将来のことは分からないので選べないということ。
- ・最終的に責任を負うのは行政で僕たちではないので、そこは市民の責任逃れかもしれないけれども「ごめんなさい」。

<Cグループ>

- ・二案から選ぶというのは、非常に難しい。
- ・①案は万願寺の交差点でのUターンや、周辺の方々に今よりもかかる交通的な負荷、環境的な負荷、収集車が走る時間がお子さんの移動に重なる時間帯があることも懸念した。
- ・新たな構造物に6億円をかけるのではなく、他に公園のために使えるのではないかと。例えば日陰施設をつくるとか、そういうところも含めて②案になった。

<Dグループ>

- ・どちらの案も活用の未来図が見えずなかなか判断がつかない。どう使いたいかもなく、ただ広くしたいというのでは判断のしようがない。
- ・現状、この辺りに住んでいる人がここを使い、そんなに人通りもない。もしここが開発されてたくさん人が利用するのであれば変わるかもしれないけれども、結局、青写真がないから判断しようがない。

<Eグループ>

- ・どちらにも決めかねて①案。どちらもメリット、デメリットがある。
- ・①案は計画にも時間がかかる、暫定的なルートも設定しないといけなく、近隣住民に別の懸念が生まれる、20年後の未来を見据えたときに橋は点検も必要……、日野市はSDGs未来都市に選定されているが、その観点から見ていかなものか。
- ・②案は人員配置の経費が増えるが、そこは遮断機などで工夫できるのでは。

<Fグループ>

- ・満場一致で①案を押ししたい。
- ・誘導員が監視しているが、子どもの予期せぬ行動を防げるとは思えないので、橋をつくって安全第一に考えるべき。
- ・総費用は2千万円の差。それで子どもの安全が担保されて、公園を広がり、都市公園法の趣旨にも則ることができる。
- ・市民がもう少し努力をしてごみの量を減らして、車の量を減らすことは十分可能だと思うので①案を推したい。

Q & A

Q. 収集員の方に質問。
現状の誘導員を置いた道は安全か？収集車が通ること自体が危険ということもあるが、どう見るか。

市民会議に参加された
ごみ収集員の方に
お聞きしました

A. 自分の運転と相方の目線を一番に信じている。
誘導員がいるから安全とは言えない。遮断機をつけるという意見があったが、そういうものをプラスした方がいいと思う。
昭島市や多摩市でも同じような条件の清掃センターがあるが、他地域では誘導員は立っていない。今、こういう問題が起きているから過剰に設置しているのではないと思うが、実際、どういうルールのもとに誘導員さんを置いているのか。

市. 公園内でパッカー車との事故が起こらないように誘導員を配置しているとは聞いている。

個人で旗揚げアンケート

【設問】①搬入路の北側への集約立体化案と②現状の南北搬入路の残置活用案に対する評価についてお聞きします。

1 ①搬入路の北側への集約立体化案が妥当である	8票
2 ②現状の南北搬入路の残置活用案が妥当である	11票
3 現時点ではどちらの案がよいか判断がつかない	5票
4 どちらの案も一長一短があり別の案を検討すべきである	2票
5 その他	0票



4を選んで

■車ではなく、歩く方を分ける。例えば人だけが通れる地下通路をつくることは考えられないのか。北側に集約して南側を通らないようにすることができないか。



3を選んで

■僕は選ぶことから逃げてしまった。これまで検討会をはじめ、多くの人が関わって二つの案に集約されたと思うが、④を選ぶとそれを無視することになる。また①案も②案も一長一短ある。最後は行政が批判覚悟でどちらかに集約することになるが、どちらにしても僕は行政の判断を信じ、安全に適正な市政運営を望むだけなので③を選んだ。

■先ほど②案にならなければデモをするという発言があったが、それは脅迫的で納得いかなかったので察していただけるとありがたい。合理的に考えれば①案だと思うが、計画の青写真がなく結局判断がつかない。子どもがどれだけ利用するのか。今のところそんなにたくさん子どもも通ってないのに判断するのは厳しい。

■実は私も心の中では逃げているのかなと思っていて。安全性の確保、一体的な公園の利用を考えれば①案。費用面では2千万円の差が出るぐらいなので、新たな橋梁が著しく費用負担になるとは考えなくていいのではないかな。今回の市民会議を含めて、今日までの積み重ねを踏まえた上で市長が判断し一つの結論を出して前に進むということは、住民の合意なくしてはできない。住民の方は長い間、ずっとこの問題で苦しんでいる。①案にするなら、もう一度住民の方と膝を交えて話し合いを進め、少しでもいいからご理解をいただいた上で決定していただきたいと考えた。



2を選んで

■与えられた情報では①案の方がいいが、建設費は6億円では済まないと思う。決定後に膨れ上がる可能性もあり南側もひっくり返る可能性がある。それなら現状維持のままでいき、南側が決まったら考え直すのがいいと思い②案にした。

■グループでは青写真がないという話を主にした。公園の面積ありきで議論するなら①案を選ぶが、やはり交通渋滞は無視できない。高架下に影ができる話をしていたが、ここを有効活用すればいいだけの話。安全性についても活用次第だと思う。現状も鑑みて、南側、北側という活用方法を考える方が現実的ではないか。つなぐ必要があるなら、歩道用のアンダーパスを考えた方がいい。何を達成したいのかをベースに②案を改良したらいいと思う。

■ごみ収集員として25年ほど関わっている。施設を受け入れた以上、国分寺、小金井市民のため、収集員のために、最短ルートで入れられる現状のルートが最善ではないかと思う。収集車はこの市でも二人一組というルールでやっている。安全面を徹底させるなら助手が降りて安全を確保してから搬入すればいい。それで誘導員の人件費は削減できると思う。



1を選んで

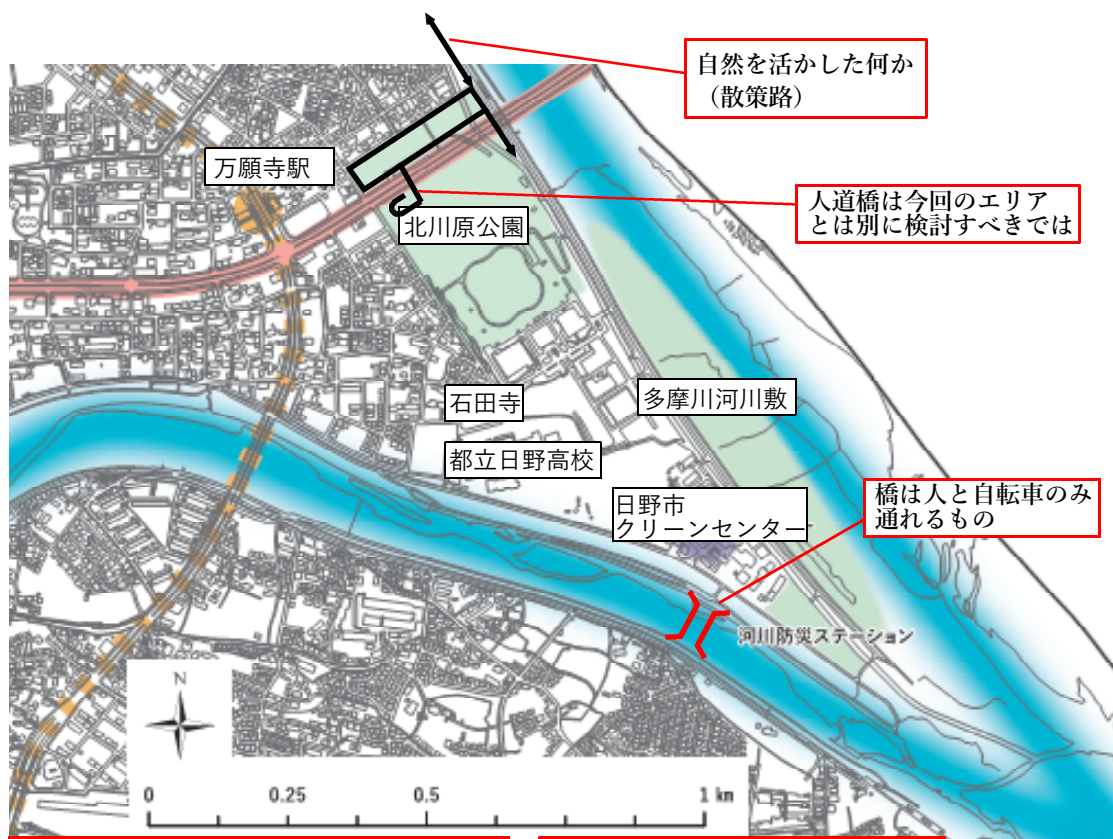
■②案は現状維持に他ならない。都市公園法上、違法な建築物をつくることは許されないにも関わらずつくってしまった。現状は誘導員がいるが、狭い通路をつたってこちらの公園に来ている。公園使用可能面積が増えれば安心して遊ぶことができるし創造的な遊びの可能性も増える。そういう意味でも①案がふさわしいと判断した。社会実験の正確なデータを改めて早く出していきたいが、われわれのごみ減量や車両の大型化によって搬入台数を減らす工夫はできるのではないかな。ごみ搬入車が万願寺の交差点に集中して環境が悪化しないような工夫もいろいろとできるのではないかな。

周辺環境整備のアイデアを出そう！

周辺環境整備を考える場合のポイントと、検討会で出た意見について説明しました。その後、ワールド・カフェ※方式で席替えしながら3つのテーマで話し合っていました。

※ワールドカフェ: 4～5人ずつに分かれ、テーブルごとに対話をするもので、一定時間が過ぎれば、テーブルのメンバーを入れ替え、対話することを繰り返し行うもの

【Aグループ】浅川と多摩川に挟まれた、 開発しないで自然を残すような 北川原公園構想



●自然を生かす、活用する

- ・ 開発しないでほしい。自然を残す。
- ・ 台風等考えると、あまり建設しない方が
良いのでは？
- ・ 車で来るのではない施設が良いのでは？
- ・ 下水処理場の上でスポーツetc.イベント
等しなくても良いのでは？
- ・ 自然を学ぶ、活用する
- ・ 活用…学習できる場として散策路をつく
るなど

●防災公園

- ・ 防災公園（拠点）→消防団etc.

●他とのつながり

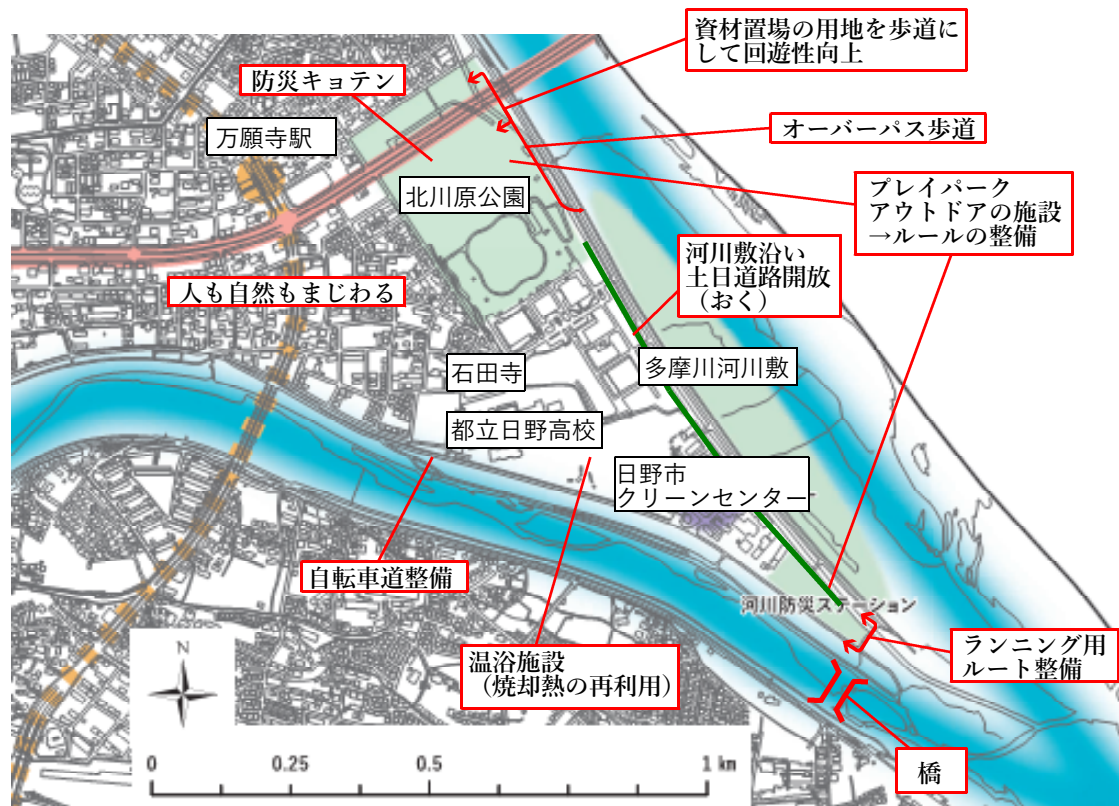
- ・ 高校とスポーツのつながり
(橋の下?)
- ・ 橋をかけて川と山をつなげる

(発表から)

- ・ ②案をベースに考えると、収集車だけではなく、最低限の施設関係者の出入口としての活用も、調節次第で使えるのではないかな。
- ・ そもそも車が多く来るような施設を置くと、別の問題が発生する。車両が増えることでの近隣住民さんへのストレスを考えると、ベストなのは開発しないで自然を残すというところにまとまった。



【Bグループ】 浅川と多摩川に挟まれた、自然と共生でき、
防災拠点としての機能を兼ね備えた 北川原公園構想



(発表から)

- ・クリーンセンターの排熱利用した温浴施設やプレイパークを整備したらどうかという声もあったが、これは遠方から人が集まるようなものになる。地域の人としてそれを望んでいるか考えると、放っておいてくれというところが大きいのかなというところもあり、方向性を変えていった。
- ・実際、地域の人々が欲しているものは何か。この辺りは水害の可能性があるので、サッカー場があった北川原公園辺りを防災拠点として使う形で整備したらどうか。公園として何かハードをつくるというよりは、防災拠点としての整備をする方が良いのではないかと考えた。

- ・せっかくこの辺りは自然があり、ランニング、サイクリングをする方々もいる。大きな開発をするのではなく、日野高校へ行くところの自転車道の整備など、ほぼ自然を生かした形で自転車、歩行者が回遊しやすいような、共生できる環境をつくってどうか。

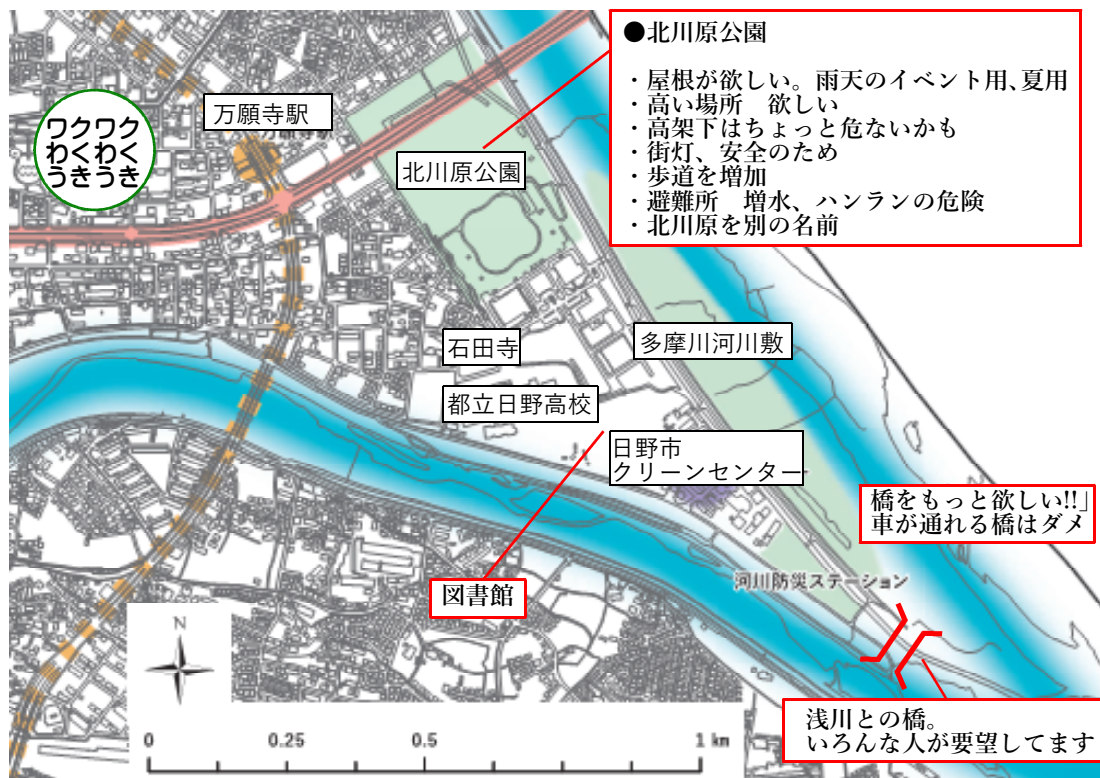


本日の会議の結果は11月23日(祝)に
行われる第9回の検討会に報告します。ここで最終的に
どの案にしていくかを決めていきます。
今後も見守っていただければ幸いです。

【Cグループ】浅川と多摩川に挟まれた、

ちょっとした非日常の 北川原公園構想

～多くの人がちょっとした非日常を味わえる、
ここだけの自然体験を味わえる、あなたの隣に秘境～



●北川原公園

- ・屋根が欲しい。雨天のイベント用、夏用
- ・高い場所 欲しい
- ・高架下はちょっと危ないかも
- ・街灯、安全のため
- ・歩道を増加
- ・避難所 増水、ハンランの危険
- ・北川原を別の名前

橋をもっと欲しい!!
車が通れる橋はダメ

浅川との橋。
いろんな人が要望してます

●河川敷

- ・星、天体観測、消灯
- ・星、野外実習、花火
- ・スポーツを高校生が教える
- ・高校、学校をまきこんで何かしたい
- ・野外実習体験。養護学校の人が困ってる。
- ・林間学校イベント

- ・草むら体験
- ・多摩川発バンド!!
- ・音楽フェス 即席バンド
- ・楽器、コンサート
- ・バーベキュー 魚釣り
- ・屋台祭り
- ・花火
- ・写真、動物

- ・サイクリング道
- ・水遊び場
- ・池の公園 井戸水をくむ
- ・温泉 施設の余熱
- ・サップ
- ・人が集まる
- ・アクティビティ

●自然と

- ・スズメ少ない
- ・ザリガニ 今はいら？？ 用水路
- ・昔はリスも……カブトムシとか……
- ・自然を生かした

●日野のアピールポイントです!!

- ・公園が多い、子供の遊び場。川に挟まれて良い環境(県外から移住)、多摩。
- ・引っ越しのモチベ 公園、緑、富士山

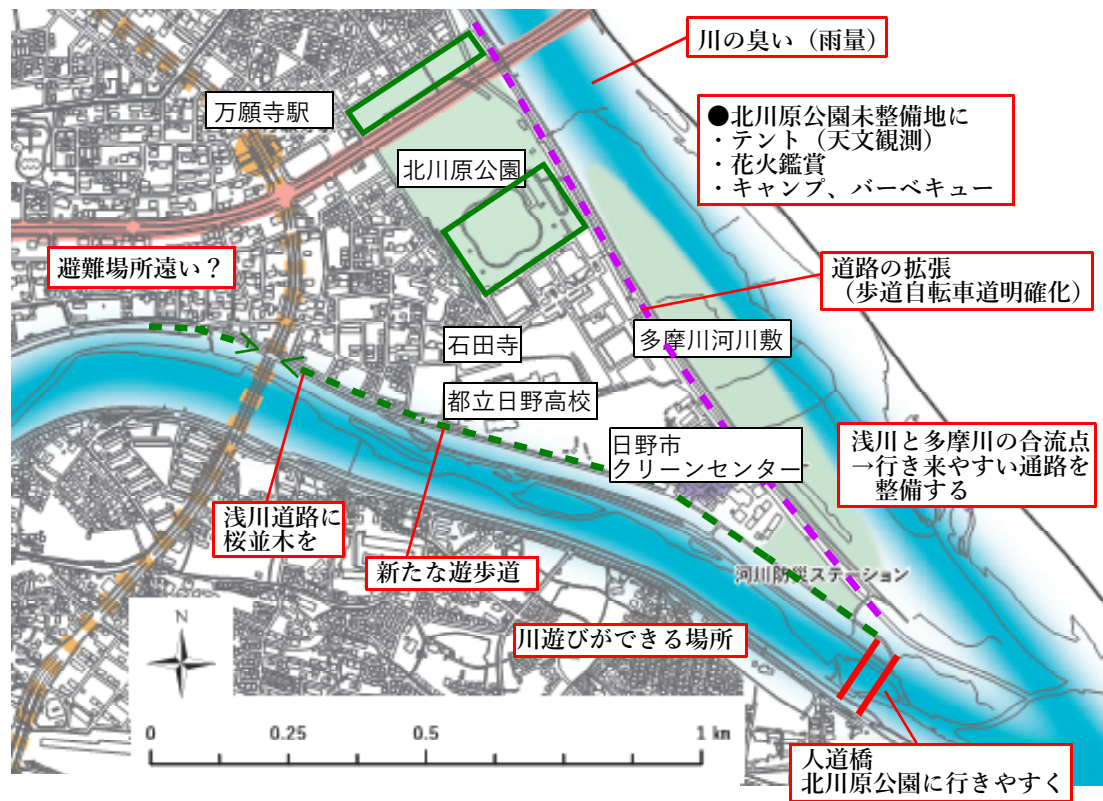
(発表から)

- ・基本的に、普段やっていることを書き出した。例えば北川原公園での天体観測やサイクリング道の利用。北川原公園の奥に馬がいるという話があって、それは日常的に体験できない。
- ・「浅川と多摩川に挟まれた〇〇な北川原公園構想」というのはフォーマットがダサい、合わないと感じた。
- ・星を見るのは手軽だけど、働いて夜空を見上げて、町の中は明るくても北川原公園に行けば暗くて星が見える、心が落ち着く。

- ・自然がいっぱいあって、少し社会に疲れた大人たちが自然や動物と触れ合える、ちょっとした非日常、周辺を含めた構想を出しました。



【Dグループ】浅川と多摩川に挟まれた、自然と人間の共生を目指す、
市民の憩いの場となる様な 北川原公園構想



（発表から）

- ・この近くに自然豊かなところはなかなかないので、確かに開発をすることによって自然が失われることは避けたいが、ちょっとした川遊びやキャンプができる。
- ・近くの人が自転車であって、市民の憩いの場になるような、ちょっとした開発を進めれば良いということで話がまとまった。



浅海先生のまとめ

検討会委員でもあるランドスケープ及び
コミュニティデザインの専門家の浅海先生に
グループ発表のまとめをしていただきました。



三つの共通項

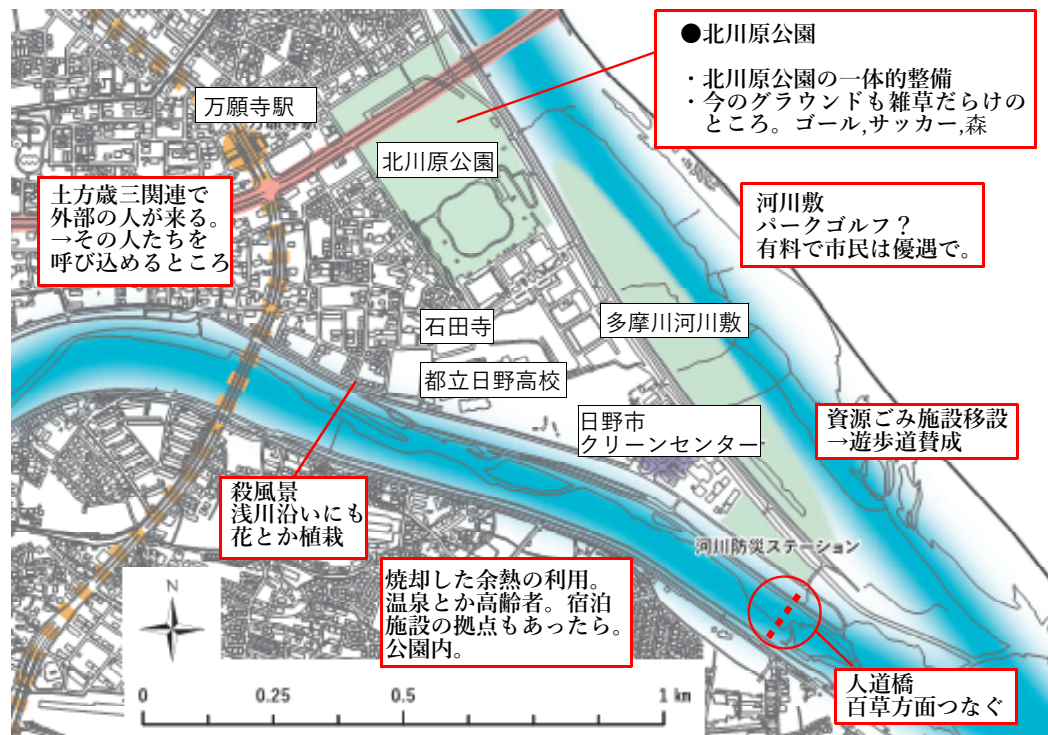
- ①開発するのではなく、今あるものを生かす
今あるものを知恵でうまく使いこなして財産にする
- ②この場所は学びの宝庫
自然と触れる中でいろんなことを学べる
- ③ネットワークを結んで価値を高める
地域と地域、対岸とのつながり、上流と下流のつながり、
市内と市外のつながり



人が出会い、それを
うまくつなぎながら、この場所
全体を自分たちの宝物にする、
そんな考え方が出されたのでは
ないかと思いました。

【Eグループ】浅川と多摩川に挟まれた、

市内の人も市外の人も楽しめる緑豊かな 北川原公園構想



●自然を生かす

- ・自然を活かした開発
- ・緑豊か、ゆっくり憩える
- ・人も自然もまじわる
- ・地域にやさしい
- ・自然を楽しめる、市外の人にも興味をもってもらえる
- ・植物園 お客をよべるような施設
- ・自然を残して人も楽しく使える川

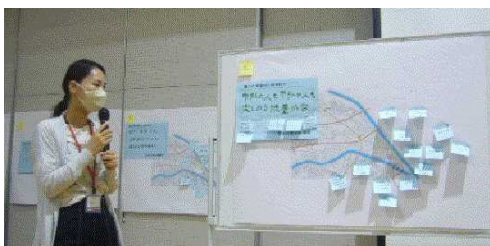
●地域住民も市内の人も市外の人も

- ・地域の人々の生活も大事
- ・地域住民の考え優先
- ・市内の人も市外の人も楽しめる
- ・他市からの人にも維持費を負担してもらう
- ・市外の人から財源

(発表から)

- ・せっかく開発するなら日野市の財源だけではなく、きちんと市外の人呼び込んで、活用していけるような持続可能な施設をつくってほしい。
- ・今、焼却施設で出た電力を売電しているそうだが、それを使って北川原公園の高いところに温泉施設や宿泊施設をつくるなど、出たものを生かせるような施設をつくってほしい。

- ・ここは河川敷、川に囲まれた自然が残る地域で、近くの土方家の石田寺や土方歳三資料館は学生さんや子どもが非常に学びやすい施設なので、自然を生かした学べる施設をつくるのがいいのではないかなった。



市長への手紙

日野市のごみ減量の取り組みについて報告しました。その後、グループで意見交換した上で、日野市長、国分寺市長、小金井市長に宛てて、日野市民の思いを手紙にいただきました。



都市計画の変更を

○搬入路の違法性については都市計画の見直しだけで良いと考えます。小金井・国分寺の搬入ルートさえ日野市内を通らなければ大きな問題は発生しないと思います。近隣住民の意見を聞きすぎることに反対します。以上。

○今回の会議にあたって、違法性解消の問題においては不確定要素がある分、決定しがたいものである。そもそも都市計画を変更すればよいのではとっている。三十年ちょっとで焼却炉を解任するなら無駄な金をかけなくてよろしい。(財源) お金だいじょうぶかな。環境を改善することはよいと観点からするとよいことなので会議を続けてほしい。



3市共同のごみ処理について

○3市が一緒にごみ処理するのは反対です。誰が最初に発案したのか知りたいです。裁判にもお金がかかり、市民会議にも色々とお金がかかり、最初から民主的に行うことで、費用もかからなかったと思います。貧乏の判らない人には理解できないでしょうが。

○日野市長様：例えば生ごみは焼却処理しない、たい肥、リサイクルなど、焼却するごみ処理を増やす方向でリサイクルをすすめてほしいです。量を減らすことが焼却場だけでなく、SDGsの意識につながります。

国分寺市、小金井市長様：今回の問題について、日野市民だけに検討させるのではなく、自分事の問題として市民に周知させてください。焼却場が自分の市、家の近くにできると思えば、それをなくすためにごみを減らす、リサイクル等の意識も出てくると思います。日野市民としては自分の自治体のごみはその自治体で処理すべきと思います。

○国分寺市長、小金井市長：焼却場の近隣に住んでいます。30年後の焼却場撤去に向け、今現在より可燃ごみの自市での受け入れについて考えて頂きたいです。30年後に大人になる子供の世代から、どのようにごみが処理されているか、学習して欲しいと思います。又、可燃ごみの減量について、より一層ご協力お願い致します。

○日野市や国分寺市、小金井市に限らず、日野市で実施している「5R」を他の多摩地域に拡散し、多摩地域全体のごみ排出量を減量できるようにしてください!!

○北川原公園のごみ搬入路の話は東京都水道局と話を進めることや、北川原公園をどのような目的で必要としているのかが分からないと、話し合いが進めづらいと思いました。また、ごみ搬入路を必要としているのは日野市だけではないと思うので、負担の分配はきちんとしてほしいと思います。市民会議は大変良い経験になりました。ありがとうございました。

○ごみ処理場及びごみ搬入路の維持管理費、及びそれに付随する施設の建設費を日野市がもつのではなく、他2市が多く負担をして明確な形で開示してほしい。なるべく既存の施設を生かして、新たな施設を作る話はださないで欲しい。その分、維持管理費、福祉教育に回して欲しい。実質賃金が下がり続けている中、ごみ袋、値下げ等もやって欲しいです。とにかく市も個人もお金がない事を念頭に開発維持してほしいです。どうかよろしくお願い致します。

○3市ごみ減量会議の成果として今後、3市が上位3位を占めることが理想です。日野市でこの全国1位の情報共有がどのくらい出来ているのか、市民に浸透(周知)する事で継続していけたら良いと思います。更に日野市へ委託している国分寺市、小金井市の市民意識を高める取組を3市ごみ減量推進市民会議でご検討頂き、未来に向けた基本の「5R」を基準に実施して頂きたいと思います。

○3市の市長様へ。ごみ問題は永遠のテーマだと思います。なるべく早く解決して頂ければと思います。



30年後に向けて今できることを

○30年後にごみ焼却場を撤去するためにすべきこと。

- ・ごみを減らす。生ごみ：各家庭に自動生ごみ処理機を配布する（ダンボールコンポストではないもの）。土は回収して下さい。廃プラ：良い案がありません。
- ・ごみ焼却場の場所を探す（①>②>③の順）
 - ①三市の協定で決められている通り国分寺市内、小金井市内で場所を探してもらう。
 - ②奥多摩、山梨など、民家の少ない場所に日野市で土地を獲得し建設する。
 - ③今使っている焼却炉の耐用年数が過ぎたら、今の場所に規模を縮小して建てられるように住民と話す。
- ・今回のごみ搬入路の解決のためにコンサルタント会社に相談したりと、多額の費用をかけているようですので、その方々にも良い案を出してもらってください。今回の課題と気候変動対策を同じ方式で考える必要があったのか？（これまでの対応の不備から発生している課題だったと思います）

○30年後に現焼却場を撤去する!!「ごみはゼロにはならない」30年後の目標に対する結果に責任を持てるのか？取り組みに対して今持てる責任とは……持つべき責任とは？

- ①3市それぞれで「タイムテーブル」を作成し一本化する（10年以内）。
- ②「マンガラチャート」を作成し、具体的な行動、取り組み目標を定める（3年以内）。
- ③公表、共有
- ④各行動や取組み、目標を具体的に継続・実行する。

○現在置かれている状況は行政の怠慢です。際限なく市街地が広がってしまえば、そこに隣接して問題かするのは明らかだったはず。それを放置した、ずさんな都市計画だったことを反省し、ごみ処理、下水処理やその動線、防災、災害対策を含めたまちづくりが求められます。「土地がない」や「住民が嫌がる」で逃げず、「用地確保」「理解を求める」「明確な計画も示す」のが行政の役割です。「ごみ減量」についても「焼却場の市外移転」についても、明確な意図をもってなされるべきです。「そこに空きがあるから」では反発されてあたり前です。「30年後の移転」ではなく、「30年後の日野市のまちづくり」を想定して考えてください。その為には大胆な発想で、従来の常識にとらわれない必要があるかもしれません。バイパス延伸のように長いスパンで街をつくりかえる必要があるかもしれません。それができるのが行政です。期待しています。

○ごみ問題での30年はあっという間だと思われます。本気で守るなら今、行動が必要です。一方で別の場所に移すのは容易ではないと考えます。現施設を残すことを真剣に考えた方が良いと思われます。現在の都市計画上の違法とされている事は正すべきと考えますが、原告や地域の過剰な要望、要求に安易に応えるのではなく、対応をお願いします。案1はほぼ確実に新たな渋滞や交差点での事故のリスクを高めるため選択すべきとは思えません。バイパスの南北を無理に一体運用しようとするのではなく、別の公園として活用するなど工夫をこらした方が良いと考えます。自らの任期では片付かない問題と思われませんが、未来に責任を持った判断、行動をお願いします。

○前略 北川原公園ごみ搬入路検討市民会議に参加いたしました。ごみ処理は避けられぬ営みですが、注目度も低くリターンの分かりづらいものですから、合意形成も難しいこととは思います。判決を重く受け止めて、日野市への住民の信頼を醸成していただきたいです。数十年の人生から将来に向けた長期的な視野を持ち、それを共有するのは困難でしょうが、若輩者の手本となっていきたいと思っております。

○市長の皆様 意識の高まりやリサイクル技術の進歩によりごみ量は減って行くと思いますし期待しますが、25年後にゼロになるとは考えにくいです。人々の生活はまった無しですので、ある程度、ごみ処理は必要との見立て将来設計をすべきと考えます。25年後に皆さんが市長をされているか、私が生きているかは分かりませんが、子供達にめいわくをかける事なく、この世代で解決すべき事案だと思います。よろしくお願いします。

○もともと日野市のクリーンセンターの建て替えは単独処理の方針でした。それにもかかわらず、市民合意もなく強引に広域化をすすめてきたのが実情です。2014年の三市の覚え書では、稼働と同時に次期移設場所を協議することになっています。覚え書きに沿って速やかに協議を開始し、日野市外の移設場所を決定してほしい。協議すら行わず、ズルズルと先延ばしし、30年後も稼働を延長したり、建て替えるなどといったことは許されません。



環境改善と周辺住民への配慮の兼ね合いをよく検討して

- 日頃、市政運営にご尽力いただき、ありがとうございます。3市の市長様には、是非共、大きな負担・負荷をかけている日野市の周辺住民のことにご理解いただき、周辺住民のために出来得る行政サービスの提供を一緒になって行っていただきたく、是非共よろしくお願い申し上げます。
- 今のごみ処理施設の利用が30年間という事で、今の所は決められてる様ですが、その後の処理施設も又日野の今の場所になる様でしたら、今のままの搬入路、北川原公園の周辺など、今の状態のままでは周辺住民のためには何もならないと思われます。公園を利用する市民の安全の為に、①の案の搬入路の立体化なり北川原公園の周辺の土地の環境整備なりは必ず行ってほしいと思います。北側への搬入路集約による万願寺駅前の影響などは今後、他のルートも考えるなどして、住民と話し合っより良い方法で進めていただきたいと思います。
- 
- 日野市長様、国分寺市長様、小金井市長様、この度は意見をお伝えする機会を頂きまして、ありがとうございます。今回のお話をお聞きした限りでは、迷惑施設の環境改善という本来の趣旨からは解決案①が望ましいように思われました。しかしながら新しいルートの近くに住む方々から不満が生じていることも理解いたしました。仮に①案が選択された場合でも、日野市長様はじめ市長の方々、国分寺市民、小金井市民の方々には、このような周辺住民の方の思いがあったことを他人事ではなく、よりそってお考えいただき、不満点の解消、代替案等、ご検討頂けると幸いです。
- 私は百草園駅の北側に住んでいます。ごみ焼却の見えづらけむりは百草園駅から明星大学にむかって流れていくそうです（落川交流センターの公園で聴きました）。気流、気候は変わりません。国分寺、小金井市のごみ焼却被害を、少し離れた地区も迷惑していることをどうぞ再考していただきたい。お願い致します。



より良い日野市に

- 日野市民がより良い生活を送れるような策を講じていただけると有難いです。今ある自然を残しつつ、防災面を強化したり、自然をそのまま有効活用できる方法を模索して、実践して頂ければ幸いです。自身でも日野市をより良くする方法を考えていきます。宜しくお願い致します。
- ごみ処理は市の責任のもと、行政が決めた方針で行われてきましたが、一方で周辺住民へ多くの負担をかけてきました。多くの市民が自分達のしっかりした考えを持ってごみ減量に取り組んだり、住環境の改善に意見を交わしています。これからは市民の有用な提案を市の事業にいかす体制を構築し、行政と住民が共に手を取りあって、ほこれる市を作っていってほしいです。
- ご健闘を祈ります☆☆☆（全てのあなたへ）
- 協力ですね！
- ごみ減量については成果を上げてきました。街中の道路の歩道など、雑草で歩行の障害になったり美化も悪いです。キレイをお願いします。
- 拝啓 前略 日々、政務に勤しんでいただき、ありがとうございます。あなた方のおかげで日常が営まれています。さて、今回の北川原公園ごみ搬入路問題で頭を痛めていると思います。様々な団体・個人から多様な要望・批判を受けているのでしょう。しかし最後に決定を下すのは行政であり市長です。今までの議論を考慮し、結論を出すのだと思います。私一個人としてはどんな決定でも受け入れる所存です。最終的な責任は行政・市長にあると思いますが、ぜひ粛々と実行して下さい。それに対して受け入れられる、批判される様々ありますがそれが正しい行政のあり方です。ご自愛ください。拙文ですが、失礼しました。

感想カード

最後に、本日の市民会議に参加した感想を、自由に書いていただきました。

行政へお願い

- 大坪市長、大変ですが頑張ってください。
- 日野市の未来が改善されるように祈る。
- 何かを作るよりもごみを無くすことで解決する。古い焼却炉の解体をしてほしいです。ごみだけに……。
- 私は百草園駅の北側に住んでいます。ごみ焼却の見えづらいいけむりは百草園駅から明星大学にむかって流れていくそうです（落川交流センターの公園で聴きました）。気流、気候は変えられません。国分寺、小金井市のごみ焼却被害を、少し離れた地区も迷惑していることをどうぞ再考していただきたい。お願い致します。
- 今回、初めて市民会議というものに参加して、様々な気付きを得ることができました。地域の住民の方々にとって、その暮らしをおびやかすような変更は感情的に受け入れられないというのが”デモをするぞ”発言で、衝撃とともに実感しました。それでもすべきことはやっていかなければならないです。ぜひ合理的な判断をしていただきたいです。
ついでに…路上駐輪、路上駐車、路上喫煙もどうかしてもらいたいです。（例）高幡不動駅前 スーパーおおた、マツモトキヨシ前の路上駐車、一車線しかないのに路上駐車でふさがれてしまう。豊田駅南口、自転車が車道にあふれて通行の妨げになっている。そこかしこで路上喫煙やタバコのポイ捨てがあり迷惑している。
- ワールドカフェ方式での市民の検討会は、ごみ搬入路問題にはあまりそぐわないのではとも思っていましたが、実際に参加してみて、とても有意義なものだと実感しました。多くの人手と時間がかかるものではありませんが、今後もこのような会を開いていただければと思います。

慎重に進めてほしい

- 原告、周辺自治体が一枚板ではない状態で、何を達成したいのかが明確ではなく、車両や歩行者の時間辺りの通行量など、定量的な情報がない状態では表面的な議論になってしまふ。原告や周辺への配慮は必要だが、安易なバラマキ的な対応をしない様にして欲しい。
- 周辺に住んでいる者として興味があり参加しました。違法道路の問題は早期に解決すべきと思いますが、それとは別に北川原公園及び多摩川、浅川周辺の地域をどう生かすのかについて、色んな市民の方と話し合いができたのは楽しく勉強になりました。ただ一番は迷惑施設とよばれる焼却場周辺住民の方の声です。そこを無視してすすめてほしくないと思いました。
- 日野市に住み2年ほど。富士山が望め緑多く、河川あり、大変満足しています。過去TV番組で本テーマを知り、今回参加致しました。決定前に2案のみではなく、見直しを含め再検証と、地元の方々との意見を再確認し前へ進めて下さい。

勉強になった

- 今回、ごみ搬入路検討市民会議に参加し、よりごみ問題や周辺の環境について考えさせられました。みなさんの様々な意見を聞き、勉強になりました。30年後の焼却炉撤去について注目して参りたいと思います。
- 現在高校3年生であり、目指している進路に関連する話を聴けてとても学びになった。今回は北川原公園という地元に関するまちづくりの問題だったが、計画一つを実現させるのに周囲の環境・状況を視野に入れなければならず、難しい問題だと思った。また俯瞰的な視野が必要だと考えた。

参加して良かった

- 参加して良かった。他人事ではない。
- このタウンミーティングに参加して良かった。民主主義に参加している感覚があったし、たとえこの会議が体裁を整えるためだけでも、開催する意義はあったのだと思う。参加者の人とも会話できたし、1つの問題に多様な意見があってよかった。行政職員の皆様、お疲れ様です。市民の要望・批判を受ける業務はつらいと思いますが、とても意義のある仕事と尊敬できます。自治会のみなさまの野次は議論の妨げになります。司会がいるのでしたら、その方を注意していただけると幸いです。
- 市民会議方式は市民同士で忌憚のない意見交換ができ、さまざまな意見を聞くことができて良かったと思っています。今回は検討会からの中間報告を受けての評価であり、一日でしたが意義あるものになったかなと思います。

市民会議について

- さまざまな世代の人と交流ができ、自分とは違った発想に触れてとても有意義な機会になった。午前中の2つの案を評価する第1ラウンドでは、経過の説明が不十分だったように思う。もっと丁寧に説明してほしかった。資料に和暦が使用され、時間の感覚がとりづらかった。西暦も入れてほしい。
- 年代や居住区域の違う人々との意見交換を間近で見ることが貴重な体験であった。それぞれの関心や視点の差を理解するには短いが、参加しやすさと意見のある程度の収束を期待すれば十分に充実した時間であった。事前資料以外はもっと詳細であって欲しい。
- 正直長かったです。人を集めるのも何回もするにはいかないのもわかるのですが。しかしながら参加して、ごみ処理について他人事ではなく身近に考えられて良かったです。

有意義な一日だった

- 今回、初めて市民会議に参加させていただきましたが、色々な地域の市民の方々と意見交換でき、有意義でした。日野自動車の跡地問題など、どんどんこのような市民会議を開催して頂きたいと思います。
- はじめて北川原公園の中や周辺等を実際にみて、良い場所なので、もっと市民が利用できるような入り口なり、周辺整備を行っていただきたいと強く思いました。他の方の意見等を聞く事ができ、良かったです。
- 初めてこんな機会に出席させて頂き、いろんな事を知り勉強させて頂きました。有りがとうございました。次回も出席出来ればと思います。
- 市の取り組みだけでなく、同じ日野市民の多岐にわたる考えを知ることができて良かったです。地域の問題は自身の身近なことでもあるので、今回の市民会議をきっかけに考えていきたいと思っています。
- このような取組に参加でき勉強になりました。また日野市の姿勢に心強さを感じました。ありがとうございました。
- 自分の意見をもってこの市民会議に参加しましたが、他の人も自分とは違う独自の意見があり、とても勉強になりました。ワールドカフェ方式の話し合い、面白かったです。今日はありがとうございました。
- 高校生から高齢の方まで、多様な方々が真剣に考えていて勉強になりました。「ごみ搬入路の検討」という課題はみんなで議論するような内容だったのか少々疑問ですが、市民のみんなで考えるのはすてきな取り組みだと思います。お疲れさまでした。
- 日野市財政難の原因を増幅した問題に憤りを感じ参加致しました。原因よりもその計画にいかんBESTな意見が出せたらと思いましたが、参加して多様な議論に大変貴重で有意義な場となりました。行政、住民が平和的に解決出来たらと願います。ありがとうございました。
- 本日、実際に参加して原告の方、自治会の方のお話をお聞きし、又、様々な参加者の方とお話する中で、事前に資料を見ただけでは分からない様々なことを知り、考えることができました。参加できて良かったです。